

2 (一) 運動方針書草案

提案本部

内外の諸狀勢

(一)

全世界を風靡する深刻な經濟恐慌の嵐は、資本主義の死物狂ひの努力にも不拘、反對に擴大の一途を辿り、今や全く崩壊の危機に直面し、此の難局打開の爲に焦慮苦悶、日も尙足らざる状態である。

苦しみながらも彼等は國際的協力提携によつて世界經濟の恢復と不景氣の克服を計らんとし、去る六月ロンドンに於て世界經濟會議を開催したるも列強國間に於ける突鋭なる對立を暴露するに至り、資本主義國家間に於ては國際協調による不況克服の如きは、實現不可能なる空論として、遠い彼方へ追ひやられて了つた。

國際的經濟協調の破綻は必然的に原始的、鎖國的經濟組織の氣運を醸成し最近に於ける列強國の動向は一路プロテクト經濟確立結成の爲に狂奔してゐる。

(二)

その結果は各國共に自國産業保護に名を藉り、外には關稅障壁を高くして外來品の輸入を阻止し、内には徹底的な資本

家的産業合理化を講じて労働階級に對する減賃、貸下労働加重を強要して生産費削減と利潤低下喰ひ止めを策しつゝある斯くの如き労働階級への苛酷なる彈壓採取の強行は、必然的に國民の購買力を減退せしめ販賣市場狹隘の禍目が增大する。

その結果は販賣市場閉鎖の爲の植民地爭奪、深刻なる關稅戰の展開等々によつて國際關係の惡化を招來し資本主義經濟恐慌の苦惱は一層深めるに至るであらう。

(三)

經濟恐慌は即政治的にも影響し今や國際外交は暗雲低迷してゐると云ふべく、従つて世界平和と人類福祉の増進を計る機關なりと自稱する、かの國際聯盟もその組織構成に於て世界屈指の軍國主義國家の二、三をその埒外に置いての存在であり、而かも加盟國に對してすら聯盟の威令完全に行はれず辛ふじてその形骸を止めるに過ぎざる状態である。

斯の如き國際情勢は必然的に軍備擴張を促進せしめ、米國を始めとして列強資本主義國家は軍備準備に忙殺されてゐる此の事實は崩壊の危機に晒されたる資本主義が、労働者、農民に一切の犠牲を轉嫁して苦境を脱出せんとして撰んだ極惡なる最後の手段であつて此の具體化は第二次世界戦争であり、現在進めつゝある軍備準備は凡て豫備工作である事を忘れてはならない。

(四)

資本主義が急速度で没落の階梯を進みつゝある時、最後の

暗示する外交的危機に直面した。

此れ即ち非常時日本の名ある所以である。

(六)

そして非常時國家は必然的に國力充實を要求し、變態的内閣の出現を見るに至つた。此れに和して日本の資本主義を崩壊の危機より救はんとするフアツシヨ運動は澎湃として起り今や日本の政界は一大混迷の裡に陥つて了つた。

かくて非常時日本は外交、政治經濟、思想、教育、等々の各般に亘る行詰りを來し、政府はその難局打開の爲に狂奔しつゝある。

だが、政府が行ふ所の

政策遂行の結果は、労働者農民の生活を益々困難ならしめ之が爲却つて諸機構の破局的危機は擴大深化しつゝある

(七)

底知らずの經濟恐慌はあらゆる産業を委靡衰退せしめ、この一般的事業不振は直接無産大衆に重大なる悪影響を與へた暴虐極まりなき資本主義共は事業不振に藉口して、工場閉鎖操短、生産制限等を行ひ減賃、貸下げ、労働強化の彈壓は假借なく打ち下され、パンを求めんとする失業者は文字通り街頭に溢れその數實に二百萬を突破せんとしてゐる。

斯かる産業豫備軍の増大は、必然的に就職労働者に脅威を與へ奴隸的労働賃銀と極端なる労働強化と更に失業不安の裡に酷使されてゐる。

主柱たらんとして現れるものにフアツシヨがある。伊太利のムツツリーニ、獨逸のヒツトラー等は餘りにも著例であるが更に米國に於てはルーズヴェルト大統領に對して一切の政治的獨裁權を附與したるが如き、或は英國のマクドナルドを首班とする強力内閣の存在、又は佛國社會黨のフアツシヨ轉向等にその形式に於ては多少異く所ありと雖も究極の目的意識即ち新興無産大衆の進出と經濟的慾求を壓迫阻止し以つて没落に漸せる資本主義を獨裁的國家權力によつて擁護恢復せしめんとする點に於ては共通してゐるのである。

だが國家權力を以つてしては一時的小康を得る爲には成功しても根本的に没落の素質を有つ資本主義は、澎湃として押し寄せる新興勢力の前には一たまりもなく打ちのめされて了ふであらう。

(五)

日本資本主義は世界資本主義の一環であり、而かも歐洲大戰によつて急激に發達した關係上、その基礎も極めて脆弱であつた。

その爲に世界經濟恐慌が襲來するや根柢より動搖を來し中小商工業者の大部分は蹶くも破産の運命に陥り大資本家のみが政府の援助の下に辛くも崩壊より免れた。

此の經濟恐慌による不景氣の深化は都市農村を問はず、下層階級の經濟生活を極端に窮乏化し、此れによる恐るべき社會不安が現出してゐる。一方對外的には亞細亞大陸を繞つて世界列強との對立が極度に尖鋭化し、次に來るべき何物かを